

第二十六回帝國議會
衆議院

印紙稅法中改正法律案外四件委員會會議錄(速記)第三回

會議

明治四十三年一月二十七日午前十時四十分開議

出席委員左ノ如シ

佐竹 作太郎君	細川 義章君	德田 讓甫君
高木 益太郎君	阿部孫左衛門君	山岡 國造君
飯田新右衛門君	橋本 久太郎君	小林 庄一郎君
內藤 利八君	佐藤 庫喜君	倉光 藤太君
花村 覺三郎君	小野崎 耕夫君	天野 董平君
高橋 文實君	須藤 嘉吉君	安東 敏之君
豐增 龍次郎君	島田 三郎君	加瀬 禮逸君
坂本 元明君	阿部 政太郎君	日向 輝武君
中川 虎之助君	佐々木 文一君	和田 尊義君

出席政府委員左ノ如シ
專賣局長官 濱口 雄幸君
大藏書記官 吉川 貞矩君
司法省參事 齋藤十一郎君
官法學博士

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

印紙稅法中改正法律案

民事訴訟用印紙法中改正法律案

商事非訟事件印紙法中改正法律案

行政訴訟書類印紙貼用廢止ニ關スル法律案

製鹽地整理ニ關スル法律案

○委員長(佐竹作太郎君) 是ヨリ開會致シマス、前回請求ヲ致シテ置キマシタ商事

非訟事件、其他ノ參考書ガ御手許ニ廻ッテ居リマス、前回ト同ク御質問ハ印紙稅外

四件ヲ先ニ致シマシテ、最後ニ製鹽地整理ニ關スル御質問ニナルヤウニ致シタイト思ヒ

マス

○豐増龍次郎君 サウスルト質問ノ順序ハ、ヤハリ印紙稅法カラ民事訴訟、竝ニ商事

非訟事件ト云フヤウナ順序デ御遣リニナル御積リデゴザイマスカ

○委員長(佐竹作太郎君) サウ云フ積リデアリマス、前回モサウ云フコトデ御質問ニ

ナリマシタ

○豐増龍次郎君 サウスルト一ツノ御分ケニナル譯デスカ

○委員長(佐竹作太郎君) 議案ガアリマスカラ、印紙稅ハ印紙稅ノ事ニ付テ御問ヒ

ガアッタ宜シウゴザイマス、其次ニ民事訴訟用ノ御尋ガアリ、商事非訟事件、行政訴

訟ノ書類、ソレデ印紙稅ニ付テ御質問ガアリマセズバ、次ニ御移リニナッテ宜カラウト思

ヒマス先ヅ印紙稅カラ……

○豐増龍次郎君 私ハ此印紙稅ノ方ハ、極簡單デゴザイマシテ、此點ニ付テハ別ニ質

問ハゴザイマセヌガ、製鹽地整理ニ關スル法律案ニ付テ、一二點ヲケ……

○委員長(佐竹作太郎君) ソレハ今私ガ申上グルマデモナク、印紙稅外四件ハモウ深

ク御質問ニナル要ハ無カラウト思ヒマスガ……

○豐増龍次郎君 ソコデ其方ノ質問ハ致シマセヌ、製鹽地ニ關スル……

○加瀬禮逸君 私ハ印紙稅ニ付テ質問ガアリマス

○委員長佐竹作太郎君 ソレデハ豐増君、少シ御待下サイ、先ニ印紙稅ノ方ヲ濟シ

テカラ致シマスカラ……

○加瀬禮逸君 私ハ印紙稅法ニ付テ、チヨット質問ヲ致シタイト思ヒマス、此改正法

律案ノ趣旨ハ、現在ノ印紙稅法ト、非常特別稅法トノ二ツヲ合セテ、サウシテ非常特

別稅ノ打切ヲシャウト云フコトニナッテ居ルノデアリマスガ、ツマリ委任狀トカ、或ハ訴願

證券、ソレ等ニ對スル一印紙ノ増貼ト云フモノハ、總額ニ於テドノ位ニ達スルノデアリマス

カ、ソレヲ一ツ伺ヒタイト思フ、其上デ更ニ私ハ質問ヲ致シタイ、ツマリ第四條ト云フモ

ノガ一錢ヲ二錢ニ、二錢ヲ四錢ニ、二十錢ヲ二十五錢ニト云フ前ノ印紙稅ニ對シテ、

非常特別稅ヲ増徴シマシタ、其増徴額ト云フモノハ現今ドノ位ニナッテ居リマスカ

○政府委員(吉川貞矩君) 今ノ印紙稅法ノ御質疑ニ付テハ、細カイ事ハ分リマセヌ

ノデ、幾ラガ定率ニ屬シ幾ラガ増徴ニ屬スルカト云フコトハ分リ兼ネマス

○加瀬禮逸君 ソレデハ此民事訴訟用印紙法中ノコトデ伺ヒマスガ、是モ草案ヲ拜

見シマシタコロニ依リマスルト云フト、非常特別稅ト、從來存ゼラレマシタコロノ民事

訴訟用印紙法ニ合併シタ、金額ヲ土臺ニ取ッテ、サウシテ僅ニ此請求金額若クハ訴訟

金額ノ二十圓以下ノモノニ對シテ、少シク低下シテ居ルヤウニナッテ居リマスルガ、而モ

此案ハ大體ニ於テ非常特別稅法ノ民事訴訟用印紙ニ關スル法規ヲ整理スルト云フ名

ノ下ニ於テ、却テ増徴ヲシテ居ルヤウニ思フ、ソレハ此法文中ニ付テ一ノ證據ガアル、

成程第二條ノ場合ヲ見マスルト、從來ノ訴訟用印紙法ノ金額ニ對シテ、非常特別稅ニ

於テ増貼ヲ命ゼラレタル金額ヲ加算シタニ過ギナイヤデアリマス、即チ此非常特別稅法

ノ訴訟用印紙法ニ於キマシテ控訴ノ場合ニ於テハ、第一審ノ訴訟ニ貼用スベキ印紙ノ

金額ヲ半額ニスル、然ルニ上告ノ場合ニ於テハ第一審ノ訴訟ニ貼用スベキ印紙ハ、總額

ノモノヲ貼用サレルト、斯ウ云フ風ニナッテ居リマス、此控訴ノ場合ニハ控訴狀ニ第一

審ノ半分ヲ課セラレルト、例ヘテ云フト茲ニ五千圓ノ訴訟ガアルニ對シテ、從來ノ印紙法ト

云フモノハ二十五圓、二十五圓ニ對シテ第一審ノ場合ニ於テハ、五圓ノ増貼ヲスルガ故

ニ、三十圓デアアル、然ルニ控訴ノ場合ニナリマスルト二十五圓ノ半額ハ、即チ民事訴訟

用印紙稅法ノ規定ニ依リ加貼スベキモノトシマスルト、是ハ三十七圓五十錢三十七圓

五十錢ニ對シテ増貼スベキ五圓ノ半額ハ二圓五十錢ヲ加ヘテ即チ四十圓ト云フコトニナ

ルノデアアル、然ルニ今般改正案トシテ提出サレタルモノヲ見マスルト、先キニ非常特別稅

法第四條ノ第二ニ於ケル如キ規定ヲ抹殺シテアリマスルガタメニ、二十五圓ノモノハ三十

圓トナリ、之ニ其半分ヲ加ヘルト云フコトニナルカラ四十五圓ニナル、今ノ法ニ據レバ四

十圓ヲ濟ムベキモノガ、此改正案ニヨルト四十五圓ニナル、是ハドウモ非常特別稅法
印紙稅法ニ基テ整理スルト云ヒナガラ、却テ一面ニ於テ増徴スルト云フヤウナコトニ
ナリマスガ、此點ニ對シテ御辯明ヲ煩ハシタイト思ヒマス

○政府委員(吉川良矩君) 唯今ノ御質問ニ對スル答辯ハ、前回主稅局長カラノ答
辯ニ依リマシテ、大體御分リニナッテ居ルト思ヒマスガ、尙詳シク申上デマス、ソレハ現行
ノ民事訴訟用印紙稅法第五條ニ、控訴狀ニハ第二條ノ規定ニ從ヒ其半額、上告狀ニ
ハ其全額ノ印紙ヲ加貼ス可シト斯ウ云フ明文ガアルニモ拘ラズ、現行ノ非常特別稅法
第四條ニハ、控訴狀ニハ、第一審ノ訴狀ニ對シテ非常特別稅ニ依テ加貼スベキモ
ノ、半額ヲ加貼スルト云フ風ニナッテ居リマス、ツマリ非常特別稅法ニ依テ、殖ヘタ
モノ、半分ヲ加貼スルト云フコトニナッテ居リマシテ、非常特別稅法ニ依リ加貼スルモノ、
一倍半ヲ加貼スルト云フコトハ書イテアリマセヌ、ソレガタメニ民事訴訟用、印紙法第五
條ノ精神ガ實際行ハレマセヌデ、其希望シテ居ル額ノ一部分ダケ加貼スルト云フコトニ
ナリマシタ、ソレハ民事訴訟用印紙法ノ第五條ノ趣意ニ背キマスルガ故ニ、此度之ヲ整
理致シタノデアリマシテ、決シテ増徴ト云フ意味デハアリマセヌ、左様御承知ヲ願ヒマス

○加藤禮逸君 トコロガ實際ノ上ニ於キマシテ、唯今申上デマシタヤウニ、五千圓ノ
訴訟トスルト、現在ニ於テハ二十五圓ト、ソレカラ印紙法第五條ノ半額ノ十二圓五十
錢トデ二十七圓五十錢ト云フモノガ、從來ノ印紙法ニ依リ訴狀ニ貼用スベキ印紙額デ
アル、トコロガ非常特別稅法ニ依テ増貼サルベキ金額ハ第一審ニ於テ五圓、其半額ヲ
加貼スルノデ二十七圓五十錢ニ加フルノ二圓五十錢、四十圓アル、然ルニ此法案ニ
ヨルト二十五圓ヲ三十圓トシテ、ソレデ第五條ノ半額ト云フ規定ヲ適用サル、結果、四
十五圓ト云フコトニナリマシタ、實際ノ上ニ於テ明ニ此處デ、五圓ヲ増シテ居ルデハアリ
マセヌカ

○政府委員(吉川良矩君) 成程整理ノ結果ニ於テハ増徴ト云フコトニナリマスガ、故
ラ増稅スルト云フ精神デハアリマセヌ

○加藤禮逸君 結果ニ於テサウ云フコトニナルノデスカラ、ナゼ此非常特別稅法第四
條ノ規定ヲ此改正中ニ加ヘナイノデスカ

○高木益太郎君 今ノ質問ニ答辯ハアリマセヌカ

○政府委員(法學博士齋藤十一郎君) 唯今ノ御質問ニ付キマシテ其御答ヲ致シマ
スルコトガ、裁判所ノ實際ノ取扱振リニ關係ヲ致シテ居リマス、即チ法律ノ解釋ニモ關
係ヲ致シテ居ル次第アリマスカラシテ、私カラ御答ヲ致シテ見タイト思ヒマス、此非常
特別稅法ノ第四條第一號、第二號、第三號、此規定ヲ作リマシタ時ノ趣意ハ、第一審
ノ訴狀ニ非常特別稅法ノ規定ニ依テ、或金額ヲ増貼サレマス、ソレヲ土臺トシテ其増
貼シテ殖エマシタ總額ノ半分ダケヲ控訴狀ニ貼用スルト、丁度其非常特別稅法ノアリ
マセヌ場合ニ、控訴狀ニ増貼スル場合ト同ジ比例デ増貼サレルト云フ趣意カラ規定
致シテ來タノデゴザイマス、然ルニ偶ニ文字ノ書方ニ不明ノ點ガアリマシタノデ、裁判所ノ
取扱トシテハ唯今申上ルヤウニ増加シマシタ額ノ半分ヲ貼リツ、アッタノデアリマス、併ナ
ガラ文字ノ上デ嚴格ニ解釋致シマスルト、ドウモサウデナイヤウニナリマスノデ、唯今仰セ
ニナッタヤウニ、例ヘバ訴訟物ノ價額ガ五千圓ト云フ場合ニハ、元ハヤハリ四十五圓ヲ貼

ラシテアッタノデゴザイマスルケレドモ、嚴格ナル解釋ノ結果、四十圓ヲ貼ルト云フコトニ
改マッタノデアリマス、併ナガラ是ハ其當時ノ立法ノ精神ニ反シマスルノデ、若シモ是ガ行
政訴訟デモアレバ、多少文字ニ不明ノ點ガアリマシタモ、元ノ精神ノ通りニ解釋致ス
ノデアリマスケレドモ、是ハ大審院迄參ル事柄デアッテ、大審院ノ解釋ニ依ラナケレバナラヌ
ノデアリマスカラシテ、餘程嚴重ニ解釋スル必要ガアルノデ、已ムヲ得ズ立法當時ノ精
神ニ反スル解釋ニナッテ來テ居ルノデアリマス、ソレデ今同整理ノ際ニ、決シテ増徴サセ
ル——即チ増稅ヲスルト云フ趣意デハナイノデ、前ノ非常特別稅ノ制定當時ノ精神ヲ
明ニシタニ過ギナイノデアリマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス

○高木益太郎君 此印紙稅法ノ中デ、全クノ無資力者、所謂訴訟上ノ救助ヲ國家
ガシナケレバナラヌ場合ニモ、ヤハリ政府ノ提案ニ依ルト、印紙ヲ貼ラナケレバナラヌト云
フコトニナッテ居リマスガ、ソレハドウ云フ趣意デアリマスカ

○政府委員(法學博士齋藤十一郎君) 其御質問ハ唯今ノ民事訴訟用印紙法ノ
解釋デアラウト思ヒマスガ、唯今ノ實際ノ取扱振リハ、訴訟法、印紙法ニハ申請書ニ
印紙ヲ貼レト云フ規定ガアルニモ拘ハラズ、訴訟上救助ノ申請ニ付キマシテハ、後ニ貼用
ヲスル、即チ資力ガ出來マシタ時ニ貼用サセルコトニ致シテ、訴訟上救助ノ申請書ニ印紙
ヲ貼ラセテハアリマセヌ、左様御承知ヲ願ヒマス

○高木益太郎君 ソレカラ此仕拂命令ハ元二十錢デ出來タモノヲ、非常特別稅法ニ
於テ、非常重稅ヲ課シタ、其課シタ結果ガ大藏省ノ收入ノ上ニ於テ、ドウ云フ影響
ヲ來シテ居ルカト云フコトヲ承リタイ、吾々ノ聞クトコロニ依ルト、仕拂命令ト云フモノハ
別ニ裁判官ガ手數ヲ要スル譯デモ、何デモナイ、申請人カラ出シタ書面——金額ヲ印
刷ニナッテ居ルトコロノ例文ノ命令書ノ中ニ、唯金額ヲ書イテ出セバ宜イト云フノデ、
事實ハ判事ノ名前デヤッテ居ルケレドモ、其内幕ヲ云ヘバ雇カ給仕ガ唯書イテサウシテツ
レヲ執達吏ニ渡シサヘスレバ宜イト云フ頗ル簡易ナモノデアル、ソレデアルカラシテ、一
通ニ付テ二十錢デ濟ンデ居ル、然ルニ此非常特別稅法ヲ以テ、非常重稅ヲ課シタガタ
メニ、仕拂命令ト云フモノガ非常ニ減ジテシマッテ居ルト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、此
重稅ヲ課サヌ前ノ仕拂命令ノ件數、及ビ政府ノ收入額ト、重稅ヲ課シタ後ノ仕拂命令
ノ件數、及ビ政府ノ收入額ト云フモノヲ調ベテ戴キタイノデアリマス、モウ一ツハ政府ハ
非常特別稅法ニ依テ重稅ヲ課シタケレドモ、却テ重稅ヲ課シタガ爲ニ、政府ノ收入ハ
減ジテ居ルト云フコトヲ聞イテ居ル、果シテソレガ事實デアラウカドウカ、今度提出ノ案ヲ
見マスルト、例ヘバ二十一圓ノ訴訟ガアル、家賃ノ延滞デアルトカ、貸金ガアルトカシ
テ、二十一圓ノ訴訟物ノ價格ノ事件ガアルトスレバ、印紙ヲ貼ラナケレバナラヌノデ、頭
ニ一圓八十錢貼ラナケレバナラヌ、ソレカラ證據調ノ申請スルニ、一回一圓取ラレル、
二十一圓ノ權利ヲ伸張スルタメニ一回證據調ノ申請ニ一圓取ラレル、裁判ヲ願ッテ裁
判所ハ其證據ニ依ッテ判斷スルトコロデアルノニ、ソコヘ持ッテ往ッテ、訴狀デ一圓八十
錢印紙ヲ貼ッテ、證據調ノ申請デ一回一圓取ラレル、二度スレバ二圓取ラレル、場合
ニ依タラニ三回、四回、五回モシナケレバナラヌ、其度毎ニ一圓取ラレル、裁判官ハ證據
ヲ調べ目デアルノニ、其爲ニ一圓取ル、ソレカラ今度ハ假差押ヲ申請スレバ又一圓
取ラレル、ソレカラ判決正本ノ送達ヲ申請スレバ又一圓取ラレル、ソコヘ一行パカリ執

行文ヲ書イテ貰フト又一圓取ラレル、若シ證據調ノ申請ガ一回トシテ二十一圓ノ訴訟五圓八十錢取ラレシマフ、其外ニ執達吏ノ費用トカ、種々難多ノ費用ガ要ル、
トシテ小サイ事件デモ五圓八十錢取ラレル、吾々ノ聞ク所ニ依レバ、今日ノ不景氣ノ時代ニドウモ金ヲ滯ラスヤウナ奴ハ、資産ノ無イ信用ノ無イ奴デアル、然ルニ二十一圓ノ權利ヲ伸張スルニ、頭デ裁判所ガ五圓八十錢、其外ニ辯護士ニモ取ラレ、執達吏ニモ取ラレル、ソレデ控訴ニナルト半額ヲ加貼スル、上告ニナルト倍額ヲ加貼スルコトニナルト、元ガ無クナツデシマフ、サウシテ行クト云フト、財産ノ隱匿カ何カデ權利實行ノ實ガ擧ラナイト云フヤウナコトニナツテ、殆ド訴訟ト云フモノガ無クナルト云フヤウナ状態デアル、
政府ハ此點ニ付テ細目ハドウ云フ工合ニナツテ居ルカ、成程爲換手形約束手形ニ付テハ、細カイコトハ御分リニナラヌデアリマセウガ、裁判所ノ方ノ調デハ——政府デ取ルノデア
ルカラ、訴訟ニ付テハドウ云フ工合ニ影響ヲ生ジテ居ルカ、仕拂命令ニ重稅ヲ課シタガタ
メニ、簡單ナル手續ノモノニ重稅ヲ課シタメニ仕拂命令ヲ申請スル者ガ無クナツデシマ
ツタ、非常特別稅法ト云フモノハ收入ヲ増ス爲ニ拵ヘタモノデアルノニ、其結果ヲ見ルト裁判
ヲスル者ガ無クナツデシマフト云フト、ドウナルカト云フト、或ハ嚴リ合ニナルトカ、或ハ警察
ニ告訴スルトカ、或ハ非常手段ニ訴ヘルト云フヤウナコトデ、國家ガ權利救済ノ門戸ヲ開
イテ居ツテ、二十一圓ノ訴訟ヲスルニチヨット五圓八十錢ヲ要スル、ダカラ餘程物好キナ
者デナケレバ裁判ハシナイト云フ状態デアル、政府ハ行政訴訟ニ付テハ全部印紙ヲ廢シテ
居ル位デアルノニ、何故ニ民事訴訟ニ付テ研究ヲシナイノデアアルカ、又影響ト云フコトモ
細目ヲ調ベテ居ルノデアアルカ、斯ウ云フ點ニ付テ調査ヲシナイデ、闇雲ニ議院ニ向ツテ
龍大ナル案ヲ出シテ通過ヲ圖ラレルト云フコトハ、甚ダ失當デハナカラウカト思ヒマスカラ、
政府ハ宜敷社會ニ及ボス影響ハドウ云フ工合デアアルカ、政府ノ收入ノ目的モ達セラ
レヌコトデアアルカ、是ハ詳細ナ調査書類ヲ提出シテ貰ヒタイノデアアリマス、ソレカラモウ
一ツ開イテ置キタイノハ此約束手形ト爲替手形トノ間ニ差別ヲ設ケテアル、ドウ云フ譯
デ斯ウ云フ差異ヲ設ケタノデアアルカ、從來日本ノ印紙法ハ爲替手形、約束手形ニ付テ
ハ同ジ金額デ、同ジ負擔デアルノニ、近頃此間ニ差異ヲ設ケテ其案ヲ提出サレテ居ルノ
デアアリマスガ、ドウ云フ譯デ約束手形ニ付テハ重イ負擔ヲ爲シ、爲替手形ニ付テハ輕イ
負擔ヲ爲スル、此間ニ差異ヲ設ケル必要ガアルカ、ソレハ一ツ御質問シタイノデアアル、現ニ
實際ノ有様ヲ見ルト云フト、爲替手形ニ付テハ印紙ノ負擔ガ輕イモノデアアルカシテ、本
來ハ約束手形ヲ使用シナケレバナラヌ場合デモ、引受ノ手續ニ依ツテ悉ク爲替手形ヲ
使シテ居ルノデアアリマス、政府ハ此點ニ付テ御調査ヲセラレテアラウカドウカ、何も政府ノ
目的ト云フモノハ達セラレヌコトデアッテ、ドンノ爲替手形ヲ使ツテ引受ヲサセテヤッテ
居ル、約束手形ニ付テ重イ負擔ヲ設ケテモ、是ガ實際ノ收入ノ目的ト云フモノヲ遂ゲラレ
ヌコトニナル、此事實ヲ政府ハ御承知ノコトデアアルカ、是等ノ關係ヲ説明シテ貰ヒタイ
ノデアアリマス

○政府委員(法學博士齋藤十一郎君) 唯今御質問ノ中デ非常特別稅法發布以
來ノ訴訟事件ノ關係ニ付テ、私カラ御答ヲ致シマス、第一ノ御尋ハ仕拂命令ノ申請ニ
過大ナル印紙増貼スルコトニ相ナリマシタ結果、仕拂命令ヲ申請スルモノハ殆ド無ク
ナリハシナイカ、裁判所ノ實際ハドウデアアルカト云フ御尋ノヤウデアリマシタガ、唯今其材

料ヲ持參致シマセヌカラシテ、數年ノ間ノ事件ノ點ニ付テ明ニ御答ノ出來ヌノハ誠ニ遺憾
デアリマス、併ナガラ其最モ新ラシイ統計四十一年度ノ統計ニ依リマス、仕拂命令申
請ノ件數ハ二十万六千件以上デアリマス、ソレデ其非常特別稅法實施前ノ件數ハ、今
分ツテ居ナイノデアアリマスカラ、比較シテ御答ハ出來マセヌガ、非常特別稅法發布ノ爲
ニ仕拂命令ノ制度ト云フモノガ殆ド、其効力ガ無イヤウニナツタト云フヤウナコトハ認
テ居リマセヌ、多少其年度ニ依リマシテ増減アルコトハ認メマス、全體ノ訴訟事件ナドモ
近年減ツテ居ルコトモ認メテ居リマス、又近頃ニナリマシテ、少シ殖エツ、アルノデアアリ
マス、是ハ必ズシモ印紙ガ高クナツタト云フ一ノ原因カラバカリデハアルマイト思フ、イロノナ
原因カラダラウト思ヒマス、猶ホ時ガゴザイマスルナラバ、モウ少シ材料ヲ提供スルコトガ出
來ルノデアアリマス、ソレカラ第二ノ御尋ハ訴訟額二十一圓ノ事件ニ付テ、五圓餘ノ金ヲ
是非拂ハニヤナラヌ、ソレハ甚ダ酷デアアルト云フヤウナ御尋デアリマシタガ、ドウモ其手數料
トカ稅トカ云フモノヲ極メマスル場合ニハ、或階級ヲ立デマシテ、ドノ階級ニハドレダケト云
フ率ヲ極メルノハ、マア一般デゴザイマスカラ、是ハ申上ケルマデモナイコトデアリマス、ソレデ
極ク極端ナ例ヲ取リマス、如何ニモ重イヤウニ見エマスデスケレドモ、是ハマア致シ方ノナ
イコトデ、極ク妙ナ例デアリマスケレドモ、近イ距離ニ乗ツタ者モ、同ジ乘車賃ヲ出スコト、
同ジヤウナ結果デアリマス、二十一圓ヲ御引キニナリマシタガ、ヤハリ五十圓迄ハ同ジ額
デ宜シイト、斯ウ云フコトニナリマスノデ、極端ノ例ハ此事柄バカリデハナイ、外ノ事ニモ
澤山アルト思ヒマス、ソレカラシテチヨット申上ケテ置キマスガ、高木君ハ餘リ區裁判所
ナドニハ御出ガアリマセヌカラシテ、實際ノ事情ハ或ハ私共ヨリハ御承知アルマイカト思ヒ
マスカラ(高木君參ッテ居リマス「ト呼ブ」)申上ケテ置キマスガ、區裁判所ノ事件ハ多クハ
貸金、預金、手形金トカ云フ證文上ノ證據ノアリマスル事件ガ多イノデス、其次ニハ
賣買代金トカ、家賃トカ、小作業小作金トカ云フ、サウ云フ事件ガ多イノデアリマシテ、
必ズ是ハ證文ガアリマス、或ハ其通帳ガアリマス、證文上ノ證據ガ大體ニ於テ
備ハツテ居ルモノガ多イノデアリマス、ソレデ試ミニ區裁判所ノ訴訟事件ノ比例ヲ取ツテ
見マスト云フト、是ハ四十年度ノ統計デアリマスガ、區裁判所ノ事件トシテ現ハレテ居
マスルノガ、十二万三千件以上デアリマス、十二万三千件中中假差押、假處分、公示
催告トカ訴訟外ノ申立、強制執行サウ云フモノヲ併セマス、約六万件バカリデア
ス、之ヲ差引キマスルト、殘リガ丁度六万五千件以上ニナリマス、此六万五千件ノ中
デ、唯今申上ケタヤウナ貸金トカ、手形金トカ、小作金トカ、サウ云フモノヲ併セマス
ルト丁度四万件デアリマス、ソレデ六万件ニ對スル四万件デアリマスカラ、三分ノ二ト云
フモノハ大概證據ノアル事件デアッテ、先程御話ニナツタヤウナ證據調ヲ是非要スル
ヤウナ事件デナイノデス、是ハ申上ケルマデモナク、直ク證據ヲ出シマスレバ證據調ハ
要ラヌノデアリマス、ソレデ又モウ一ツ申上ケテ見タイノハ、高木君ノ御述ベニナリマシタ例
ハ是ハ當事者ガ極力勝負ケラ爭フ場合ノ事柄デゴザイマシテ、此外ニモ先程カラ段
段御話シニナリマシタ督促事件ト云フモノモアリマス、被告ノ方デ爭ガゴザイマセヌケレバ
督促事件デモ終結スル、ソレガ先程申述ベマシタ通り約二十万件モアリマス、此内訴
訟ニナツタノモアリマスケレドモ、大概爭ノナイモノハ督促ニ依ルノデアリマス、ソレカラ和
解ト云フコトモアリマス、必ズシモ極端ナ例ノ通りニ金ガ掛カルト云フモノデハナイノデアッ

テ、若シ極端ナ例ヲ申シマスルト、相續爭ナドモ、能ク人ノ云フ話シデアリマスガ、十
萬圓ノ身代が大審院ニ三度上告スルト、一文モ無クナルト云フ、極ノ極端ナ例デアリ
マスガ、サウ云フ例ハ普通ノ事實トモ見ル譯ニ參リマセヌノデアリマスカラ、ソレヲ以テ總
ノ訴訟ノ標準トハ相成ラヌト考ヘテ居ルデアリマス、ソレダケ私カラ御答ヲ致シテ置キマ
シテ、爲替手形、約束手形ノ事ハ大藏省ノ政府委員カラ御答致シマス

○政府委員(吉川良矩君) 爲替手形約束手形ノ事ニ付テ少シ御答ヲ致シマス、約
束手形が從來三錢デゴザイマシタノニ、一昨々年ノ議會デ三錢乃至七圓ト云フコトニ
ナリマシタ、是ハ其當時イロノ議論モゴザイマシタセウガ、今度又ソレヲ改正シナイデ
其儘用井マシタ趣意ハ、前同ジコトデ、ツマリ借金證文トノ比較ヲ取りマシテ、借金證
文ナラバ百分ノ五ヲ出サナケレバナラヌ、然ルニ約束手形ハ能ク借金證文ノ代リヲ致シ
マシテ、而モ普通ノ借用證書ヨリモ債權執行ノ方法ガ頗ル容易デアルト、万分ノ五ヲ
普通ハ出スニ拘ラズ、約束手形ハ非常ニ安イト云フコトノタメニ、借金證文ノ代リニ約
束手形が能ク使ハレルデアリマス、是ハ借用證書ト、約束手形ノ間ニ權衡ヲ保タネバ
ナラヌ、斯ウ云フ趣意カラシテ三錢乃至七圓ト云フコトニナリマシテ、爲替手形ノ三錢
ノ率ト區別サレタコト、存シマス、此趣意ハ今回ノ法案ニ於キマシテモ、ヤハリ維持ヲシテ
居ルデアリマス、モウ一ツノ爲替手形ト約束手形トノ關係、今御話ノ約束手形ハ七
圓以下デアリニ拘ラズ、爲替手形ハ參錢デアル、之ガタメニ爲替ノ引受ケト云フ方法ニ
依テ、能ク約束手形ヲ使フベキコトヲ爲替手形ニスルカラ收入ハ無カラウト云フ御話デ
ゴザイマス、ソレハサウ云フコトモアルカモ存シマセヌガ、爲替手形ト云フモノヲ引受ケサセ
マスニ付キマシテハ、ソレノ引受資金印紙ノ必要ガアリマセウ、又資金ガナケレバ相
當ノ對人信用ノ必要ガゴザイマスカラ、之ヲ單純ノ無資力ノ者ガヤルトハ多少違フト
存シマス、ソレ故約束手形ヲ使フベキモノガ、大部分爲替手形ヲ使フト云フコトハ、マア
多少ハゴザイマセウガ、サウヒドクハナカラウカト存シマス

○高木益太郎君 尙一ツ御尋シテ置キタイノデスガ、此送狀賣買仕切證ノコトデゴ
ザイマスケレドモ、是ハ實際民間ニハドウモ其各稅務署ノ取扱ガ、區々ニ分レテ居ル、或
稅務署デハ非常ニ廣ク解釋シ、或稅務署デハ餘程狹ク解釋スルト云フヤウナコトデ、イ
ロノニナッテ居ルヤウデアリマス、ソコデ政府ハ一體ドウ云フ此送狀及賣買仕切證ニ
付テ、シツカリシテ考フ有テ居ルノデアルカ、吾々ノ考フルトコロニ依レバ送狀ト云ヘバ、
此運送人ニ交附スル所謂送狀ヲ指スノデアル、賣買仕切證ト云ヘバ、委託ヲ受ケタル
問屋ガ、其委託セラレタ人ノトコロヘ、アナタノ方カラシテ、送りニナッテ荷物ト云フモノ
ガ、即チ荷送主ガ問屋ニ對シテ委託販賣ノ終了シタル後ニ、之ニ關スル一切ノ取引ニ付
テ、差引勘定ノ通知ヲ發スルモノデアラウト思フノデアリマス、サウ解釋シテ差支ナイ次第
デアルカ、ドウデアルカ、是ハ甚ダ簡單ナ條文デアリマスケレドモ、是ガタメニモウ非常ナド
ウモ澤山ナ訴訟事件ト云フモノガ起ッテ居ルノデアルカラシテ、政府ガ此際此賣買仕切
證及送狀ノ意義ト云フモノヲ、一ツシツカリト言明シテ貫ヒタイノデス、ソレカラモウ一ツ聽
イテ置キタイノハ、此三越呉服店ナド、其外マアドコデモ使ヒマスケレドモ、實際ニ最モ
手短ナ例ヲ舉ゲテ見マスト云フト、此傳票ト云フモノヲ使テ居ル、ソレハ此販賣係ガ
販賣者ノ御客ノ方カラシテ、品物ノ註文ヲ受ケタ場合ニ、炭酸紙ヲ使ッテサウシテ

此購買者ノ御客ノ氏名ト、住所、購買ノ品目、品數、代金等ヲ書イテ、サウシテ買物
表ト云フモノヲ作成シテ、炭酸紙ノ分ハ販賣係ノ手ニ保存シテ置イテ、ソレカラ此買物
表ト云フモノハ、御客カラ受取ッテ代金ト共ニ之ヲ出納係ニ渡ス、出納係ハ此買物表ト
代金トヲ引合セ、代金ノミヲ受取ッテ、ソレカラ買物表ヲ更ニ販賣係ノ方ニ返シテシマ
フ、販賣係ハ更ニ物品ト、其書附ト、物品渡口ニ廻送シテ、遂ニ之ガ御客ノ手ニ歸ス
ル、斯ウ云フヤウナ具合ニ實際ヤッテ居ル、是ハ三井ノ「デパートメントストア」ヲ始メ、外
デモヤッテ居ルヤウデアアルガ、此等モ唯政府ハ同部ノ單純ナル傳票ト同ジヤウナモノデア
ルカ、之ニ對シテモ尙請取證ト認メテ、印紙ヲ課スル考デアアルカドウデアアルカ、是モ此際ニ民
間ニ於テ必要ナルコトデアアルカラシテ、確メテ置キタイ

○政府委員(吉川良矩君) 先ツ仕切證ニ付テ御答ヲ致シマス、仕切證ト云フモノ
ハ、從來其意義ガ御話ノ通りハキリ致シマセヌデ、種々ニ使ッテ居リマス、御話ノ通り其
問屋ガ賣主若クハ買主ノ委託ヲ受ケテ、其賣買ヲ證明 報告スルト云フヤウナ場合
ニモ、仕切證ト云フモノガ多ク使ハシテ居リマス、ソレト同時ニ問屋デナシニ普通ノ商人
間ニ於テ、標準價格ヲ以テ賣買致シマシテ、他日其確定ノ價格 確定スル價格ヲ以
テ決算スルタメニ證書ヲ使ヒマス、ソレモヤハリ仕切證ト申シテ居リマス、大藏省デハ問
屋ノ使用スルモノノミナラズ、總テ商人間ニ於テ標準價格ヲ以テ賣買シ、他日確定價格
ヲ以テ決算スルトキニ使フ證書マデ、斯ヤウナ意味ヲ以テ仕切證ヲ解釋シテ居リマス、裁
判所デハ如何ニ見テ居リマスルカ、ソレハイロノアリマセウガ、先ヅ大藏省デハサウ云フ風
ニ解釋シテ居リマス、ソレカラ次ニ送狀、是ハ又商法ノ第三百三十一條、運送狀ニ要
スル條件ト云フモノハ、必ズシモ問ヒマセヌノデ、唯物品ノ運送ニ關シ、現今普通使ッテ居
リマストコロノ送狀ハ一切之ヲ送狀ト解釋シテ居リマス、必ズシモ商法ノ條文トハカキリ
一致シタト云フ譯デモゴザイマセヌ、ソレカラ最後ノ三越ノ傳票云々ト云フ御話ガゴザイマ
シタガ、是ハ物ヲシツカリ見ナケレバ何トモ申シヤウガゴザイマセヌ

○高木益太郎君 送狀ト云フモノハ、世間普通ト云フノデハ一向分ラヌノデスガ、今實
際日本橋ナド使フ送狀ハサウ云フモノデアアルカラ、サウ云フモノヲ掛ケルト云フ考デア
ルカドウカ、雛形ヲ御覽ニ入レマスカラ……

○政府委員(吉川良矩君) 是ハ追ッテ研究シテ御答致シマス

○高木益太郎君 ソレカラウ一ツ御尋シテ置キタイノハ、此例ヘバ辯護士ガ、チヨット裁
判官ノ手ニアルトコロノ書類ヲ見タイト云フヤウナ必要ガ起ルコトガアル、或ハ又證人ナ
リ、參考人ナリ、鑑定人ナドカ、自分ノ述べタ事柄ガ、調書ニ實際ドウ書イデアルカ、書
違ヒガアリハセヌカドウデアラウカト云フヤウナコトデ、其書類ヲ見タイト云フ場合ニ、政
府ハヤハリ此印紙稅法ニ依テ、何カ課稅デモスル考デアアルカドウカ、ソレヲ一ツ聽イテ置
キタイ、現ニ東京控訴院ヲ始メ全國ノ控訴院ニ於テハ、サウ云フモノニ付テハ印稅ヲ
取ッテ居ラヌ、此法ガ實施セラレタ後モヤハリ印稅ヲ取ラヌノデアアルカ、取ルノデアアルカ、
ソレヲ伺ッテ置キタイ

○政府委員(法學博士齋藤十一郎君) 唯今ノ御質問モヤハリ現行法ノ解釋ニ關ス
ルコトト思ヒマスガ、現在ノ此仕來リヲ御話申セバ、モウ自ラ極マルト思ヒマスガ、法廷デ
辯護士ガ訴訟記録ヲ……

○高木益太郎君 甚ダ失禮デスガ、現在ノ仕來リハ宜シイ、此法案ヲ取ル意思デアルカ、取ラヌ意思デアルカヲ聽キタイ
○政府委員(法學博士齋藤十一郎君) 此法案ノ精神ハ現行法ト少シモ變ッテ居リマセヌ

○高木益太郎君 サウスルト取ラヌデスカ、取ルノデスカ

○政府委員(法學博士齋藤十一郎君) 現在取ッテ居ラヌ場合ニハ取リマセヌ、取ル場合ニハ取ル

○高木益太郎君 ソレハ問題ヲ後ニ殘シテ往カヌト思ヒマスカラ、提案者ノ精神ハ課税スル精神デアルカ、シナイ精神デアルカ極メテ置カヌト、又送狀ヤ何カヲ裁判ヲシナケレバナラヌコトニナル、政府ハ斯ウ云フ意思デアルト云フ、立案者ノ意思ガ分ッテ居レバ、其積リテ執法官ガ事件ヲ取扱フ事ガ無クテ濟ムト思ヒマスカ

○政府委員(法學博士齋藤十一郎君) 高木君ノ御承知ノ通り、書類ノ一覽ト云フモノハ訴訟法ニ規定ガアリマシテ、訴訟法ノ規定ニ依テ一覽ノ申請ヲ出ス場合ニハ、其申請書ニ貼ラセルノデアリマスカ、唯今法廷ニ便宜上書類ノ一覽ヲサセルト云フコトハ、是ハ一般ノ仕來リデ、是ハ印稅ヲ取テ居リマセヌ、又取ルベキモノデナイト思ヒマスカ、ソレカラ證人、鑑定人ガ調書ヲ見ルト云フノハ、是ハ見セルノガ當リ前デ、願ッテ來ル方デヤナイ、自ラ進ンデ見ル方ガ當リ前デ、自分ノ供述ガ違ッテ居ルカ、違ッテ居ラヌカ、是ハ御承知ノコト、思ヒマスカ、其精神ハ現在ト新法トチツトモ變ッテ居マセヌ

○高木益太郎君 ソレデ證人鑑定人ガ即日見タイト思ッタコロガ、ヤハリ此處デ畢竟速記ヲシテ居ル場合デモ、ナカノ直グ出來ルモノデハナイ、裁判所ニ實際臨ミ見ルト、證人鑑定人ノ言ッタコトヲ、書記ガ調書ニスルト云フ場合デモ、極グ速イ書記デモ三日、四日、一週間位カカル、ソレデ證人ガ私ノ言ッタコトガ間違ガ有ルカ無イカ、見タイト云フ時ニハ、一週間位経タケレバ見ラレナイ、又當事者モサウデアル、其場合ニハヤハリ記録閱覽申請ト云フモノヲ出シテ、二十錢ノ印紙ヲ貼用サセテヤル積リデアルカ、ドウカト云フコトヲ確カメテ置キタイ

○政府委員(法學博士齋藤十一郎君) 裁判所ハソレ程ニ窮屈ニシテ居リマセヌ、ヤハリ數日後ニ出來マシタ書類デモ、ヤハリ其日ニ見タイ形ニスルノデスカ、是ハ實際ノ取扱ガサウ成ッテ居リマスカ、ソレ程嚴重ニハ解釋シテ居ルマイト思ヒマスカ

○高木益太郎君 私ハ此非常特別稅ノ結果ガ、却テ政府ノ收入ヲ減ジテ居ルト云フコトヲ確カニ聞イテ居ル、現ニ非常特別稅ヲ出サヌ内ハ、百万カラ印紙ニ付テ收入ガアツタ、然ルニ非常特別稅ヲ出シタメニ、却テ七十萬八十万ニ減ジテ居ル、サウスルト餘程物好ナ奴デナケレバ、裁判ガ出來ヌヤウナ具合ニ成ッテ居ルノデアリマシテ、殊ニ餘リ景氣ノ好クナイ所ヘ、裁判モ人權問題ダトカ何ダト云フ二十一圓ノ訴訟ニ五圓八十錢ノ印紙ヲ貼ッテ裁判ヲ受ケルト云フコトニナルト、餘程物好ナ奴デナケレバ裁判スル者ガナイ、其他執達吏ナリ、辯護士ナリニ取ラレテシマウト、丸デ無クナッテシマウ、齋藤參事官ニ極端ナ例ト言ハレバ、極端デモ何デモナイ、區裁判ノ事件ハ家賃ノ延滞デアルトカ、或ハ二十圓カ二十圓ノ事件ガ一番多イ、ソレカラ上ノ千圓トカ二千圓ト云フ事件ニナルト、田舎ノ裁判所ニ行クト年ニ何件ト云フ位デアル、二十圓ヤ三十圓ノ事件ガ一

番多イノデアルカラ、決シテ極端ノ譯デナイ、私ハ此點ニ付テシカリ聽キタイ、唯四十一年度ノ有様バカリ聽キマシタ所ガ、何ニモナラヌノデアリマスカラ、是ハ決シテサウ急イデアルベキモノデナイ、又一旦極ツタ以上ハ、國民ハ永ク此法律ニ支配サレテ後ニ、イロノ不服ガアツテモ直ス途ガアリマセヌカラ、政府カラ私ノ質問ニ對シテ調査サレタ表ガ參ッテ後ニ慎重ニ審議シタイト云フ考ヲ持ッテ居リマスカ

○委員長(佐竹作太郎君) 茲ニ參考書ガ參ッテ居リマスカ、此參考書デハアタノ參考ニナラヌノデアリマスカ

○高木益太郎君 ナラヌノデスカ
○政府委員(吉川良矩君) 今ノ御質問ニ關聯シタ事デアリマスカ一言致シマス、今日御配布致シマシタ紫摺ハ、先般高木君ノ御請求ニ依リマシテ、イロノ調査ヲシマシテ、前回ノ時ハ材料ガゴザイマセヌト申シテ置キマシタガ、古イ書類ヲイロノ調査シタコロガ、三十八年ノガゴザイマシタ、是ハ今日トハ大分前デゴザイマシテ、新ラシイ材料トハ申サレマセヌガ、幾ラカ參考ニナルダラウト存ジマシテ、紫摺ニシテ御廻シ申シマシタ、其最後ノ備考ト云フ處ニ、明治三十九年度印紙貼用額、同四十年、同四十一年ト書イテアリマスカ、此內譯ハナカノ急ニハ分リマセヌ、總額ニ於テ御辛抱ヲ願ハナケレバナラヌト存ジマス、今御話シノ三十七年度ニ於テ、非常ニ減ッタ云フ御話デゴザイマシタガ、此處ニ司法省ノ調三十七年度カラ四十一年度ノ數ガ舉ッテ居リマスカ、三十七年度ハ印紙貼用高ガ百九萬八千圓デゴザイマスカ、ソレカラ二十八年度ガ九十七萬三千圓、三十九年度ガ九十五萬五千圓、四十年度ニハ八十七萬圓、最後ノ四十一年度ニハ九十八萬圓、三十七年度ト比較致シマスト僅ニ減ッテ居リマスカ、サウ七十七萬圓臺ト云フコトモゴザイマセヌ

○委員長(佐竹作太郎君) ソレデハ政府ハ此以上ハ、參考書ハ調べルコトガ出來ナイト云フコトニナルノデスカ

○政府委員(吉川良矩君) はい、チヨット出來カネマス

○高木益太郎君 幾日間位掛リマスカ
○政府委員(吉川良矩君) 是ハ裁判所ヘ一々通知シテ調べナケレバナリマセヌ故、ナカノ十日ヤ二十日ニハ出來ナイト思ヒマスカ

○高木益太郎君 サウスルト此前ノ非常特別稅ヲ掛ケル時ニモ調査セズ、又非常特別稅ヲ永久稅ニシテ、モウ少シ負擔ヲ増スト云フトキニモ、今ノヤウニ研究ヲナサヌデ、政府ハ此案ヲ出サレタノデアリマスカ、甚ダ迂濶ナ話ダト思フ、ドウ云フ工合ニ租稅ガ影響ヲ生ジテ、ドウ云フ工合ニ事件ガ減ッテ居ル、是ハ權利伸張ノ途ヲ塞グノデアル、實際金ノ無イ奴ト云フモノハ生命ノ無イト同様デアルカラ、其結果ハ毆打事件ガ殖ヘルトカ火付ガ殖ヘルトカ、喧嘩ガ多クナルトカ刑事訴訟ガ多クナルトカシテ、印紙ノ方ガ要ラナイ方面ニ於テ、其結果ガ現ハレテ來ルカラ、政府トシテソレ等ノ御注意ガアッテ然ルベキデアル、丸デサウ云フコトニ付テ御研究ヲナサヌト云フノハ、甚ダ迂濶デアルト思ヒマスカ、衆議院ニ於テハ斯ウ云フ非常特別稅ヲ永久ニスル場合ニハ慎重ニソレ等ノ影響ヲ調査スベキ材料ガ無ケレバ、容易ク可決スルコトガ出來ナイノデアリマスカ
○委員長(佐竹作太郎君) ソレハ一ノ論辯ノヤウニナリマスカ

○高木益太郎君 論テアリマスガ、幾日間位ニ調ベラレルデアラウカ

○委員長(佐竹作太郎君) 容易ニ調ベラレルデアラウカ云フ今政府委員ノ辯明デス——ソレデハ此印紙類ノ事ハ又追テ御尋ガアレバ有ルヤウニ致シテ、製鹽地整理ニ關スル法律案ニ付テ、御質問ガアルナラバ是ヨリ……印紙ニ關シテ未ダ御質問ガアリマスカ、若シ皆サンニ差向イテ御質問ガナケレバ、製鹽地整理ニ關スル法律案ニ付テ御質問ニナッタラ宜カラウト思ヒマス

○島田三郎君 印紙ノ方ニハ質問ハアリマセヌカラ、製鹽地整理ノ方ノ質問ヲシテ宜ウゴザイマスカ

○委員長(佐竹作太郎君) 宜ウゴザイマス

○島田三郎君 一體此事實ニシテ理由ハ、内地ノ製鹽ト夫カラ臺灣關東鹽トノ間ノ差ガアツテ、此外國カラ鹽ガ這入ルト云フ、是等ノ事ノ關係カラ内地ノ鹽田ヲ保護スルト云フ意味合デ、吾々ノ不同意ニ拘ラズ、現在成立ッテ居ル、此案ニ據リマス、臺灣關東鹽ニ依賴スル度ガ強クナツテ居ル、之ヲ當局者ニドレダケ依賴シテ、ドレダケ依賴シナイト云フコトヲ隨意ニ定メテ、サウシテ割合ニ合ハナイノハ止メルト云フ、斯ウ云フノガ此案ノ組織法アルヤウデアル、果シテ左様デアルカ、何故ニドレダケ依賴シ、ドレダケ依賴シナイト云フ制限ヲ御立デニナツタカ、之ヲ伺ヒタイ、ソレカラ昨年ノ製鹽高ハ、茲ニ出テ居リマスガ、現在政府ノ倉庫ニ這入ッテ居リマシテ貯ヘテ居ル所ノ額ハ、ドノ位ゴザイマスカ、是ハ製鹽高デ云フコトガ出來ナイノデ、一昨年カラ持越シテ居ルノモアリマセウシ、昨年賣下ゲタノモアリマセウカラ、現在ノ高ヲ知リタイ、其貯ヘタル箇所ハドコニドノ位、ドコニドノ位ト云フコトヲ知リタイ、ソレカラ極ク出來ナイ時ノ製鹽高ト、昨年ノヤウナ早ガ續イテ良ク出來タ時ノ製鹽高ノ差ガ、調ベテアリマセバソレヲ知リタイ、是等ノ箇條ヲ伺ヒテ、尙續イテアリマセウガ、一時ニ述ベタ方ガ御答辯ニ便利デアルナラバ一時ニ伺ヒタイ、餘リ續發スルト不便ナラハ、今ノ點ニ就テ……

○政府委員(濱口雄幸君) 順次ニ御答致シマスガ、從來政府ガ專賣ヲ維持シテ居ル理由ハ、内地ノ鹽田ヲ保護シテ、臺灣關東州ノ鹽ヲ餘リ入レナイヤウニシタイト云フ趣意デ、專賣廢止ニ反對ノ一ツノ理由ニナツテ居ルと思ツタガ、今度ハ内地ノ鹽田ノ幾分ヲ整理シテ、臺灣關東州ニ依賴スル程度ヲ高メタ、ソレニ就テ御質問ト承知シマシタ、從來政府ニ於キマシテ、鹽專賣ノ廢止ニ反對ヲシ來リマシタ理由ノ一トシテ、唯今御話ノ通り内地ノ鹽田ヲ保護スルト云フコトヲ説明シテ參リマシタ、併ナガラ内地ノ鹽業ヲ保護スルト申シマシテモ、ソレハ内地ニアル鹽業ヲ絕對ニ全部保護シヤウト云フノデハアリマセヌ、此今回ノ計畫ニ就キマシテモ、政府ハ決シテ一朝一夕ニ發案シタノデハアリマセヌノデ、此二年間三回リマシテ十分熟考ヲシマシタ結果、今回廢止セントスル所ハ、產額モ少ナイ鹽業ノ組織モ少ナイ、製產費モ亦從テ多キヲ要シマス、加之行政ノ費用ガ大變多キヲ要シマシテ、專賣行政ノ簡便ヲ期スルコトガ出來ナイト云フ、種々ノ理由カラ少ナクとも是ダケノ鹽田ハ、此際整理シテ、其代リニ臺灣關東州ノ鹽ヲ入レヤウ、斯ウ云フコトノ決心ヲシマシタノデ、而シテ内地ノ鹽田ノ保護ト從來申シマシタノハ、大體ニ就テ保護デアリマシテ、如何ナル小局部ニ互ツテモ、全國ニ互ツテ絶體ニ保護シヤウト云フ考デハナイノデアリマス、ソレデ此整理ノ程度ヲドウシテ極メタガ、是

ダケハ殘シ、是ダケハ整理シテ其結果臺灣關東州ニ依賴スルト云フ程度ハ、如何ニシテ極メタカト云フ御話デアリマシタガ、是ハ種々ノ事情ヨリ打算シテ決定シマシタノデ、其理由ト申シマスノハ、第一此鹽ノ營業ノ組織ノ大小或ハ產額ノ多寡、製產費ノ多少、行政上ノ便否、ソレ等ノ事情ヲ加減ヲシマシテ、其上ニ此臺灣關東州ニ於キマスル所ノ鹽ノ製產力ノ限度、ツマリ是マデナレバ確カニ輸入ガ出來ル、ケレドモ是以上ニナレバ、差向キ輸入ガ困難デアルト云フ程度ヲ調ベマシテ、又一方ニ於キマシテハ、供給ノ方ハ十分ニ往ケル見込デ、消費ノ側カラ考ヘテ、一時ニ種々澤山ノ鹽ヲ輸入ヲシマシテモ、臺灣、關東州ノ鹽ノ如キハ、内地ノ鹽トハ違ヒマシテ、結晶品粗大デアル、又色澤モ惡フゴザイマスカ、サウ使ヒ慣レナイ鹽ヲ一時ニ多數輸入シマシテモ、消費者ノ方デ困ルト云フ、需用供給ノ關係モ調ベマシテ、先ツ此邊ガ適度デアラウト云フ考デ、一億一千万斤ニ相當スル整理ヲ致スコトニ致シマシタ、第一ハソレデ御承知ヲ願ヒタイ、ソレカラ其次ハ内地ニ貯藏シテ置キマスル鹽ノ現在高ヲシテ、各所別ト云フ御話デアリマシタガ、唯今手許ニ各所別ハアリマセヌノデ、全國ノ總計デ言ヒマス、約一億九千万斤ダケノ貯藏ニナツテ居リマス、各所別ノ現在高ハ後カラ調ベテ説明致シマス、ソレカラ其ノ次ニ鹽ノ一番出來ナイ時ト、又昨年ノ如キ豐年ノ場合ニ於テ、鹽ノ製產高ニドレダケノ差ガアルカト云フ御尋デアリマシタガ、明治三十八年度ハ近年ニナキ、凶作デアリマシタ、此時ノ產額ハ幾ラデアリマシタカ、六月ニ專賣法ガ施行ニナリマシタノデ、其以前ノコトハ正確ニ分リマセヌガ、六月以後ノ收納高ハ五億五千万斤ニナツテ居リマス、其外ニ六月以前ノ分ガアリマスカ、ソレヲ合セマス、大體ノ見込デ、七億五千万斤ト、斯ウ心得デ居リマス、其翌年三十九年度ハ、前年ヨリハ幾カ宜フゴザイマシタケレドモ、大體ニ於テ鹽ノ出來ガ惡カッタデアリマス、其時ノ收納高ハ九億三千万斤ニナツテ居リマス、ソレカラ明治四十一年度ハ三十八年、三十九年ニ比シマシテ、近來稀有ノ豐作デアリマシタ、其時ノ收納高ハ幾ラニナツテ居ルカト申シマス、十億三千万斤ニナツテ居リマス、其豐凶ノ差ハ約一億ト云フ位ノ見當デアリマス

○島田三郎君 續イテ伺ヒマス、此中ニ禁止スル方ニ鹽水禁止ノ事ガアリマス、此鹽水製造ハ私ハ素人デ知レテ居ルコトヲ伺フカモ知レマセヌガ、是ハ新式ヲ以テ鹽田ノ舊法ニ依ラヌ鹹庭ト云フモノデアリマスガ、若シ新式デアリマスルト、此新式ハ絕對ニ禁止セラル、結果ニナルカ

○政府委員(濱口雄幸君) 是ハ鹹水ダケヲ製造シテ、自分デソレヲ煎熬シナイデ、鹽ヲ製造者ニ賣リマスノデ、全ク新式デアリマセヌ

○島田三郎君 ソレデ平均日本ノ鹽ノ一年間ノ使ヒ高ハ、御分リニナツテ居リマスカ

○政府委員(濱口雄幸君) 此鹽ノ消費高ニ就テハ、種々統計ヲ作リマシテ調ベテ見マシタケレドモ、正確ト申ス譯ニ往キマセヌガ、大體ノ見當カラ申シマス、先ツ十年間ノ平均デ十億五千万斤ト、承知シテ居リマス

○島田三郎君 チョット、ソコデ一億五千万斤デ、サウシテ二億餘ヲ居ル、斯ウ云フ譯ニナルト、全體ノ製造ガ多ク出來タトキハ、是ハ持越ス、斯ウナルノデスカ、大抵十億位ノ製造高ナラバ皆賣レテシマツテ、倉ノ中ニ置ク理屈ガナイ、ソレハドウナルカ、二億ト云フノハ非常ナ過剩ニナル、非常ナ貯藏ニナル

○政府委員(濱口雄幸君) 今日二億近クノ貯藏品ヲ持ッテ居リマスノハ、全ク四十一年度豐作ノ結果デゴザイマス、十億三千万斤出來マシタカラ、ソレヲ全部收納シマシタノデ、今日二億ハカリアル、斯ウ云フ計算ニナッテ居リマス

○島田三郎君 ソコデ非常ナ難問ガ出テ參ル、後來臺灣關東ノ鹽ガ段々殖エテ參リマス、又再ビ整理シテ、内地ノ製鹽ヲ禁ジナケレバナラスト云フ困難ガ起ルデアラウト思フ、左様ニ整理シテ、一度凶年ニ遭フト、今度ハ意外ニ多數ヲ入レナケレバナラス、是ハ一々標準ヲ政府ガ極メテ、需要供給ヲ操ツルコトガ出來ルカ、ドウカト云フト、餘程困難ヲラウト思フノガ一ツ、ソレカラ本員ノ承ルトコロニ依ルト、此沿海州ニ出稼ヲ致シマスル漁業者、ソレカラ新版圖ニナリマシタ樺太ニ參リマスル漁業者、其他種々彼ノ方面ニ參リマスルガ、何分專賣法ガムツカシクテ、漁業ニ使フ鹽ガ廉クナイノデ、何分困ルトコロカラ、外國ノ鹽ヲ沖デ以テ賣買スルト云フコトヲ、新聞デ聞イテ居リマス、是ハ政府ノ方デ知ッテ居ラル、ノデアリマス、若シ沖デ賣買スルト云フト、是ハ全然密賣デ、專賣法ノ範圍外デ、マルデ租稅ノ舉ラナイ、收入ノナイ無稅ノ鹽ヲ外國カラ廉ク買ヘルト云フコトニナル、是ハ御承知デアリマス、若シ御承知デアラナラバ、之ヲ制限シ之ヲ禁止スルト云フ方法ガ御考察ノ中ニアリマス、之ヲ伺ヒタイ

○政府委員(濱口雄幸君) 内地產額ノ豐凶ノ差ガ甚シイ爲ニ、臺灣、關東州カラ鹽ヲ入レル高ガ餘リ殖エルト云フト、豐年ノ時ハ減ジテ、凶年ノ時ハ殖ヤサナケレバナラヌト云フノデ、需用供給ノ調節ニ困ルト云フ御話デアリマス、何故ナレバ内地デ出來マシタ鹽ハ、專賣法ノ下ニ於テ製造シマスカラ、出來タ鹽ハ幾ラデモ收納シナケレバナラス、例ヘバ内地ノ九億九千万斤餘、臺灣ガ十億五千万斤アツテモ、是ハ法律ノ結果、收納シナケレバナラス、ソレ故ニ例ヘバ鹽ノ需用ガ一億五千万斤シテモ、内地臺灣關東州外國ノ輸入鹽、此三ツカラ成立ッテ居ルガ、若シ内地一億五千万斤出來タト假定スレバ、内地デ出來タ鹽十分デアリマスカラ、歐米、臺灣、關東州カラハ一斤モ入レヌデ宜シト云フ計算ニナリマス、サウハ往キマセヌ、ソレデ如何ナル豐年ノ場合デモ、内地ノ鹽ノ產額ガ内地ノ需用ニ超過スルコトガナイノデ、鹽田整理ヲシテ置カナケレバナラス、即チ一千五百町ノ整理ヲ施シテ一億五千万減ジテ置クト、臺灣、關東州ノ鹽ヲ補充スルト云フコトガ出來マスカラ、若シ内地ノ鹽ガ凶作ノ場合ハ、ソレデケ臺灣、關東州カラ入レル、サウシテ豐年ノ時ハ、ソレバ減ゼバ宜シト云フコトニナリマスカラ、鹽ノ需用供給ノ調節ガ容易ニ行ハレル、利益ガアルト存ジテ居リマス、ソレカラ第二ノ御尋ノ沿海州樺太ノ漁業者ガ外國鹽ヲ沖デ賣買スル、ソレハ鹽ノ密賣ニナラウト思フガ、之ヲ知ッテ居ルナラバ相當ノ取締ヲスベキ筈デアルガ、ソレヲ知ッテ居ルヤ否ヤト云フ御尋デアリマス、沖デ賣買スルト云フノハ、ツマリ英國ナリ、關東州ナリノ外國鹽ヲ外國ノ貨物トシマシテ、沿海州ニ直グ持ッテ行クトスルト、毫モ專賣法ニ關係ガナイノデ、其話ハ風説トシテ聞イテ居リマス、尙調ベテモ居リマス、御尋ノコトハマダ承知シマセヌガ、即チソレガアツテモ外國ノ貨物ガ、日本ノ領海ヲ通過スルカ、公海ヲ通過テ、直グ外國ニ行キマスカ知レマセヌカラ、ドウモ之ニ對シテ專賣法ヲ束縛ノ仕方ガナイノデアリマス、全ク是ハ自由ニ任スヨリ外ナイト考ヘテ居リマス

○島田三郎君 モウ一ツ同ッテ置キマス、是カラ關東州トカ、臺灣ノ鹽ガ、段々發達シテ來マス、是ハ政府ガ專賣法デモ、或ハ鹽ノ課稅法デ、買入レノ元ガ廉ク得ラレマスカラ收入ガ殖エルコトニナル、ソレデ若シ收入主義ナレバ、是ガ大變殖エテ、内地ノ鹽ガ減ジテ居ル方ガ收入ガ多クナリマス、若シ保護主義ナレバ他カラ多ク取ラナイデ、内地デ取ルコトニナルノデ、其主義ハ孰レデアルカ知レマセヌガ、吾々ハ何時モ保護主義ノ專賣ニ反對スルノデアリマス、政府ハ收入ガ減ルカラソレハ出來ナイト云フノデゴザイマス、若シ純然タル收入主義ナレバ、内地ノ鹽ガ減ジテ、臺灣ノ關東州ノ鹽ガ大三發達スル方ガ結構デアルト思フガ、ソコガ分ラナイ、政府ノ主義ガ不明デアルカラ贊成ニモ反對ニモ困ルノデアル、モウ一ツハ二億万斤多ク出來タノデ、政府ガソレヲ今春負ッテ居ル、今説明サレタ通り、此二億ダケハ、過剰ニナッテ居ルカラ、之ヲ脊負ッテ居ルト云フコトハ、不幸ト云フカ幸ト云フカ、本年再ビ鹽ガ能ク出來マス、再ビ相當ノ鹽ガ入ッテ來マスカラ、前ノ二億ノヤリ場ガナクナル、旁々收入ノ上ニ二億ダケノ金ヲ寝カシテ置カナケレバナラス、之ヲ政府ノ損害デアル、ツマリ政府ガ困マラレタ結果、已ムヲ得ズシテ斯ヤウナ整理法ト云フモノヲ、餘儀ナク起シタノデハナイカト疑ハシムルヤウニ見エルノデアル、免三角贊否ハ別トシテ、吾々ノ常ニ政府ノヤリ方ハ收入主義ナラバ斯様ナコトヲセズモ、收入ノ殖エル方法ガアラウト思フ、又保護主義ナラバ現在成立ッテ居ルモノニ金ヲヤッテ抑ヘ付ケルニハ及ブマイ、ソコガ分明ヲ缺イテ居ル、ソコヲ能ク分ルヤウニ御説明ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○政府委員(濱口雄幸君) 成程、保護主義トシマスレバ、臺灣、關東州ハ無論ノコト、外國ノ鹽モ絕對ニ輸入ヲ禁ジテ、飽クマデモ内地ノ鹽業ヲ保護スルノミナラズ、却テ之ヲ發展セシメルト云フコトニナラナケレバイヤキマス、又之ニ反對シテ收入主義ナレバ内地鹽田ヲ悉ク廢滅シテ、其代リ臺灣、關東州、或ハ歐米ノ外國鹽ヲ自由ニ入レル、斯ウ云フコトニシナケレバ主義ハ貫ケマイト思ヒマス、サウ云フ場合ニ於キマシテハ、何ゾ必ズシモ臺灣、關東州ノ鹽ノミニ抑泥スル必要ハナイ、臺灣、關東州ヨリモ今日ノコロデハ、獨逸ノ岩鹽ガ一番廉イノデアル、ソレヲ入レルノガ一番消費者ガ喜ブノデアル、併ナガラソレハ主義ノ問題、理論ノ問題デアラウト思ヒマス、政府ガ行政事務ヲ扱フ上ニ於テハ、絕對ノ保護主義トカ絕對ノ收入主義トカ云フコトヲ、極端ニ定メルコトハ實際ノ上ニ出來マセヌ、ソレ故ニ實際ノ行政事務ニ於テ、收入ノ方ニ重キヲ措カナケレバナラス、内地ノ產業ヲ絕對ニ保護シナケレバナラストスレバ、收入主義ヲ全ク捨テナケレバナラヌノデ、其中間ニ於テ調和ノ途ヲ發見シ、ソレニ依テ行政ノ事務ヲ執行スル、ソレガ今日政府ノ鹽專賣ニ對スル方針デアリマス、若シ絕對ノ保護主義ナラバ、今度ノ如キ製鹽整理案ハ出シマセヌ、此ヲ出シタノハ保護主義ト收入主義トヲ調和セシメタ結果ト御承知ヲ願ヒタイ、其次ニ二億万斤近クノ持越シニ付テ御質問デゴザイマシタガ、今日ノ現在高ハ一億九千万斤ニナッテ居リマス、是カラ三月一杯收納ガ減ジテ、鹽ノ生産ガ減ジテ販賣ガ殖エマスノデ、年度末マデニハ持越ノ數量ハ決シテ二億ハ無カラウト思ウテ居リマス、先ヅ一億五千万マデニハ減ジヤウト思ヒマス、然ルニ一億五千万ノ鹽ハ果シテ政府ガ專賣ヲ實行スル上ニ於テ、餘ル數量デアルカ、或ハソレデハ足りナイ

カ、或ハ適當ノ持越高カト云フコトヲ考ヘルト、兎ニ角十億以上ノ需用ヲ以テ居ル鹽デアッテ、而シテ其者タルヤ全國各地ニ涉ッテ廣ク需用ノアルモノデアリマスカラ、其間ニ立ッテ何處ヘ行ッテモ鹽ノ供給ニ不足ガナイヤウニ、又過重ノナイヤウニ、巧ニ均衡ヲ保ッテ行クタメニ、一億乃至一億五千万斤ノ鹽ヲ持ッテ居ラナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、ソレ故ニ鹽專賣法ヲ起ス時ニモ、資金ノ準備トシテ一億五千万斤ノ對スル準備ヲシテアリマス、是レ位ノモノヲ持ッテ居ラナケレバ、需用供給ノ關係ヲ適當ニ保ッテ行クコトハ困難ト思ヒマス、而シテ此一億五千万斤ノモノモ、ドウ云フ狀態デ貯藏シテアルカト云フト、或ハ包裝鹽ノ儘持ッテ居ルノモアリ、或ハ撒鹽即チバラ鹽ヲ持ッテ居ルモノモアリマス、是ハ年ニ依テ豐凶ノ差ガ多イノデアリマスカラ、サウ云フ凶作ノ準備ノタメニ撒鹽貯藏ヲ五千七百万斤バカリ持ッテ居リマス、以上説明シマシタ通りデアリマスカラ、今日二億近クノ貯藏ヲ持ッテ居ルノハ、政府ニ於テハ大シタ苦痛デアリマセヌ、隨ツツソレヲ救濟スルタメニ、將來ニ互ル一國ノ制度タルベキ鹽田整理案ト云フヤウナモノヲ、俄ニ案出シタト云フヤウナコトハ決シテアリマセヌ

○島田三郎君 ソレデハ請求致シテ置キマスガ、昨年ノ今頃ノ貯藏高ト比較シテ見タイノデ、ソレヲ御調ヲ願ヒタイ、若シ御即答ガ出來ラル、ナラバ唯今……

○政府委員(濱口雄幸君) 後デ……

○日向輝武君 私ハ本委員會ニ附セラレマシタ此議案ヲ、尙慎重ニ審査致シタイタメニ、此處ニ特別ノ調査委員ヲ本委員會中ヨリ選ビタイト云フ建議ヲ致シマス、是ハ二ツニ私ハ分ケタイト思フ、即チ印紙稅法中改正法律案、外三件ト製鹽地整理ニ關スル法律案ニ對スル特別ノ委員ト選ビタイト思ヒマス、此製鹽地整理ニ關スルノハ、鹽價ノ低落ト云フコトガ主タル目的デアッテ、其他イロ／＼附帶シテ居リマスガ、兎ニ角三百四十万圓ノ五分利附公債證券ヲ發行スル、即チ三百万圓以上ノ借金證券ヲ、此際出スノデアリマスカラシテ、是非ハ此道ニ苦勞人ノ方ヲ、此委員中ヨリ特ニ選ンデ能ク審査シタイト思マス、又印紙稅法中改正法律案、外ノ印紙ニ關スルモノハ、非常特別稅ヲ尙或場合ニ於テハ増サヤウナコトニナリマス、人權擁護ノ途ヲ塞グト云フヤウナ傾モアルノデアリマスカラ、是モ能ク此道ニ明ルイトコロノ者ヲ選ンデ、特別ノ調査委員ニ附シタイト思フノデアリマス、而シテ其委員ノ數ハ各五名ト云フコトニシテ、委員長ノ指名ニ願ヒタイト思ヒマス

○橋本久太郎君 私モ委員ヲ設ケテ詳密ニ調査スル方ガ宜イト思ヒマスガ、唯今日向君ノ委員說ニ大體ハ同意デゴザイマスケレドモ、此印紙等ニ關係シタモノハ、モウ別ニ委員ヲ置ク必要ハナイカト思ヒマス(「ノーノー大イニアリ」ト呼フ者アリ)有レバソレハ宜シウゴザイマス、私ハ單ニ製鹽地整理ニ關スル委員ダケニシテ、而シテ其委員ヲ九名ト致シタ方ガ宜イカ知ラント思フ、是ハ餘程攻究スベキ問題デヤト思ヒマス、サウ思ヒマスガ、併シ其委員ハ兩方トモ置クモ、敢テ私ハ異議ハゴザイマセヌ、製鹽地ダケガ宜イカト思ヒマスガ、一ツドチラナリトモ委員長カラ御諮リヲ願ヒマス

○委員長(佐竹作太郎君) 橋本君ノ御說ハ鹽田整理ニ關スル方ダケノ……

○橋本久太郎君 九名、片方ハ要ラヌト云フノデス

○委員長(佐竹作太郎君) 日向君ハ、雙方ニ五名ヅ、ト云フノデスカ

○日向輝武君 雙方五名ヅ、委員長指名(「日向君ニ贊成」ト呼フ者アリ)

○橋本久太郎君 サウデゴザイマスレバ私ハドチラデモ宜シウゴザイマス、尙鄭重ニ印紙稅ノ方ニ置クモ敢テ妨ゲハナイト思フ

○小林庄一郎君 本員ハ委員ノ數ハ橋本君ニ贊成スル者デアリマス

○委員長(佐竹作太郎君) 橋本君ハドチラデモ宜イト云フ、御自身ノ說デゴザイマス

○小林庄一郎君 鹽ノ方デス

(「橋本君ハ自分ノ說ヲ撤回サレタ」ト呼フ者アリ)

○小林庄一郎君 ドチラデモ宜シイガ、委員ノ數ヲ五名ト云フノヲ九名ニシテ置キタイ、雙方トモ……

○委員長(佐竹作太郎君) ソレデハ、先ヅ日向君ノ說カラ先ニ採決ヲ致シマス、印紙稅外三件ニ關スル、即チ印紙ニ關シテ此特別委員會ヨリ、尙五名ノ特別委員ヲ選ンデ調査ヲサセル、又鹽田整理法モ等シク五名ノ特別委員ヲ選ブ、其委員ハ委員長ニ指名ヲ任スト云フコトニ御同意ノ方ノ起立ヲ願ヒマス

起立者 多數

○委員長(佐竹作太郎君) 多數、ソレデハ日向君ノ說ニ決シマス、今日ハ是デ散會致シマス、其委員ノ指名ハ追テ公報ニ掲ゲマス

午後零時六分散會

衆議院印紙稅法中改正法律案外四件委員會會議錄第二回正誤

頁	段	行	誤	正	頁	段	行	誤	正
五	上	四	制限	低限	同	下	一四	六十万圓	六十萬圓
同	同	一七	一万七千餘人	一万六千餘人	同	同	二五	殘存價格ニ	殘存價格ノ差額ニ
同	同	一九	一千七百町歩	一千九百町歩					